



新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
昨年のご挨拶には、令和を迎えこれからは穏やかな
安心した日々を過ごす毎日を祈念したいと申し上げ
ました。

まさか、直後にコロナ禍に見舞われる一年の始まり
になるとは想いも寄りませんでした。

見えない不安は人を恐怖に陥れます。

国と国は行き来を遮断し、国内においても往来を拒
み、県境に見張りを立てる光景もみられました。

皆が疑心暗鬼になり、本来は立ち戻らなければならない人と人との繋がりを
さらに遠ざけます。

そんな状況の中で、わかば会はどんな役割を持ち、どんな存在になるべきか？
改めて見つめなおすことの必要性を感じ、昨年6月に由利本荘市三条地区に
「わかばケアビレッジ・イースト」エリアを一部オープンいたしました。

エリア内にはもともとあったFRESH GREEN、重兵衛トマト栽培施設、セ
ブンイレブン、新たに地域密着型特別養護老人ホーム、グループホーム、看
護多機能居宅介護が加わりました。

高齢者の方々が安心して、安全に暮らす場所としてある「わかば」、そこに
油断や惰性が生じると一気に「危ない感染地帯」に変わってしまいます。

昨年、大流行したインフルエンザを今年は耳にしません。

12月20日頃の統計ですが、昨年が五千数百学級ということでしたが、今年は
わずか2学級のみです。

コロナ対策による徹底的なマスクや手洗い、うがいの励行が功を奏したのか
もしれません。

この事があたっているとすれば、感染を防ぐ手は確実にあるということです。
わかばの職員皆さん、自分たちの役割の強い想いをもち取り組んでいく集団
だと信じております。

本年も宜しくお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



2021年1月1日
社会福祉法人わかば会
池田晃司



クリスマス会

クリスマスの時期にはクリスマス会を行いました！
特養では昼食作りやケーキ作りを行い、「なんで今日はこんなにごち
そうなんだ？」「かわいいこと～」「ここで作ったの？上手だな～」
と皆さまから喜びの声が聞かれました。
サ高住ではハーモニカやハンドベルの演奏、ビンゴ大会を行いました。
クリスマス会の最中は男性の利用者さまにサンタの帽子をかぶって
いただき、笑顔の絶えないクリスマス会となりました。

